



福岡リート投資法人

2025年3月25日

各位

不動産投資信託証券発行者名
福岡市博多区住吉1丁目2番25号
福岡リート投資法人
代表者名 執行役員 小原 千尚
(コード番号: 8968)

資産運用会社名
福岡市博多区住吉1丁目2番25号
株式会社福岡リアルティ
代表者名 代表取締役社長 小原 千尚
問い合わせ先 財務部長 綾部 博之
TEL. 092-272-3900





DBJ Green Building 認証取得に関するお知らせ

福岡リート投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、保有する5施設(キャナルシティ博多(キャナルシティ博多、キャナルシティ博多・B)、パークプレイス大分、キャナルシティ・ビジネスセンタービル、呉服町ビジネスセンター、東比恵ビジネスセンター)について、DBJ Green Building 認証を本日付で再取得いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 認証取得物件及び評価ランク

物件名称(所在、物件外観)	評価ランク
<p>キャナルシティ博多 (福岡市博多区住吉一丁目)</p>	 <p>国内トップクラスの卓越した「環境・社会への配慮」がなされた建物</p>
<p>パークプレイス大分 (大分市公園通り西二丁目他)</p> 	 <p>極めて優れた「環境・社会への配慮」がなされた建物</p>

<p>キャナルシティ・ ビジネスセンタービル (福岡市博多区住吉一丁目)</p>	 <p>非常に優れた「環境・社会への配慮」がなされた建物</p>
<p>呉服町ビジネスセンター (福岡市博多区上呉服町)</p>	 <p>非常に優れた「環境・社会への配慮」がなされた建物</p>
<p>東比恵ビジネスセンター (福岡市博多区東比恵三丁目)</p> 	 <p>非常に優れた「環境・社会への配慮」がなされた建物</p>

2. 認証にあたり評価を受けた点

今回の認証では、以下の点を評価されました。

キャナルシティ博多

- (1) 同ランクアセット平均に比べ、Well-being、Community & Diversity、Partnership の分野で上回っている点
- (2) Well-being の分野に関して、EV 車の充電スペースの確保、シェアサイクルの実施等により、施設利用者の利便性・快適性を高めるほか、Community & Diversity の分野に関して、複数外国語の館内放送の実施、キャナルの水景や緑化された歩行空間の整備等により、利用者多様性・周辺環境に配慮している点
- (3) Partnership の分野に関して、バックヤードにおける節電・節水啓発の実施、施設における省エネ目標の設定、長期修繕計画の策定、物件管理に係る環境方針の策定、物件ポートフォリオのCO2情報の開示等により、運営者と関係者間のパートナーシップを構築している点

パークプレイス大分

- (1) 同ランクアセット平均に比べ、Partnership、Community & Diversity の分野で上回っている点
- (2) Partnership の分野に関して、バックヤードにおける節電・節水啓発の実施、施設における省エネ目標の設定、長期修繕計画の策定、物件管理に係る環境方針の策定、物件ポートフォリオのCO2情報の開示等により、運営者と関係者間のパートナーシップを構築している点
- (3) Community & Diversity の分野に関して、子供関連設備の整備、ユニバーサルデザイン対応のエレベーター及びトイレの設置、マグノリアコートにおける柱の壁面緑化・緑に囲まれた休憩

スペースの確保・水景設備の整備等により、利用者多様性・周辺環境に配慮している点

キャナルシティ・ビジネスセンタービル

- (1) 同ランクアセット平均に比べ、Well-being、Partnership の分野で優れ、Community & Diversity、Resilience の分野で上回っている点
- (2) Well-being の分野に関して、カフェ・コンビニ・クリニックの入居、女性トイレ内へのパウダーコーナーの設置等により、施設利用者の利便性を高めている点
- (3) Partnership の分野に関して、テナントとのグリーンリースの契約、節電・節水啓発の実施、物件ポートフォリオのCO2情報の開示等により、運営者と関係者間のパートナーシップを構築している点

呉服町ビジネスセンター

- (1) 同ランクアセット平均に比べ、Well-being の分野で上回り、Partnership の分野で同程度の得点率となっている点
- (2) Well-being の分野に関して、カフェ・銀行・クリニックの入居、各階リフレッシュコーナーの確保、女性トイレ内へのパウダーコーナーの設置等により、施設利用者の利便性・快適性を高めている点
- (3) Partnership の分野に関して、物件独自の省エネ目標の設定、物件管理に係る環境方針の策定、物件ポートフォリオのCO2情報の開示等により、運営者と関係者間のパートナーシップを構築している点

東比恵ビジネスセンター

- (1) 同ランクアセット平均に比べ、Well-being の分野で上回り、Resilience の分野で同程度の得点率となっている点
- (2) Well-being の分野に関して、シェアサイクルの実施、各階リフレッシュコーナーの確保、1階へのコンビニの入居、女性トイレへのパウダーコーナーの設置等により、施設利用者の利便性・快適性を高めている点
- (3) Resilience の分野に関して、2回線受電、テナント用非常用発電機の将来スペースの確保等により、施設の防災性を向上させている点

3. DBJ Green Building 認証の取得状況

本日現在において、DBJ Green Building 認証の取得状況は以下の通りです。

保有物件数 (注1)	認証取得物件数	認証取得率 (注2)
33	12	84.8%

(注1) 本投資法人が底地のみ保有する物件は除きます。

(注2) 認証取得率は保有物件数の延床面積に対する認証取得物件の延床面積の割合です。

4. DBJ Green Building 認証制度の概要

DBJ Green Building 認証制度（以下「本制度」といいます。）とは、環境・社会への配慮がなされた不動産（Green Building）を支援するために、2011年4月に株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」といいます。）が創設した認証制度です。本制度は対象物件の環境性能に加えて、防災やコミュニティへの配慮等を含む様々なステークホルダーへの対応を含めた総合的な評価に基づき、社会・経済に求められる不動産を評価・認証し、その取り組みを支援しているとされています。

なお、本制度の詳細については、DBJ 及び一般財団法人日本不動産研究所の共同運営サイト（URL：<http://igb.jp/>）をご覧ください。

5. 本投資法人の今後の対応

本投資法人は、引き続き、福岡・九州地域における街づくりの促進と地域経済の活性化に貢献する日本初の地域特化型リートとして、保有する物件の環境・省エネ対策やエネルギー利用の効率化について、PM（運営・管理）会社と日々のオペレーションの中で深く連携し対応を進めていきます。

以上

* 本投資法人ウェブサイトの URL <https://www.fukuoka-reit.jp>